

オックスフォード大学出版局&数研出版 中学高等学校教員向けセミナー開催のご案内

～ Cultivating Active Communication through 5 Essential Skills ～

学 校 長 殿
 英語科主任 先生
 英語科ご担当先生

2018年10月

常日頃にご愛顧いただき、厚く御礼申し上げます。

今年もオックスフォード大学出版局（Oxford University Press）ならびに数研出版は、中学校、高等学校の英語教員の方々のためにセミナーを開催いたします。指導法の多様化や次期学習指導要領をふまえ、ご指導の具体例につながるようワークショップを含む、広い視野からの多様なプログラムをご用意いたしました。

（コースブック『Q: Skills for Success』を用いた指導法、reading 指導、アクティブ・ラーニング、次期指導要領の「話すこと（やり取り）」などを含む講演を予定）。

本年も、何卒、多数のご参加を賜りたく、ご高配の程よろしくお願ひ申し上げます。

（なお、本年は『教科書発行者行動規範』により一部のテーマが有料となります）…注

オックスフォード大学出版局・数研出版

【11/4(日) 東京会場】TKP 新宿カンファレンスセンター カンファレンスルーム 6B

タイムテーブル	講演タイトル	参加費
10:15～ 受付	当日は、別途送付させていただく「参加証（ハガキ）」をご持参ください。	
10:30～12:00 第1部	即興的な“やり取り”指導の進め方 (加賀田哲也)	200円
13:00～14:30 第2部	自律型学習者を育てる「教えない」授業デザイン～SDGsで教室の学びをリアルな社会につなげる～ (山本崇雄)	無料
14:45～16:15 第3部	Getting to grips with global issues - supporting classroom discussion with non-fiction readers (ロブ・ピーコック)	無料

※ 定員：100名 申込締切 ~~10/29~~ (月) 11/1 (木) 申込先着順

【12/9(日) さいたま会場】TKP 大宮ビジネスセンター ホール 1

タイムテーブル	講演タイトル	参加費
10:15～ 受付	当日は、別途送付させていただく「参加証（ハガキ）」をご持参ください。	
10:30～12:00 第1部	即興的やりとり型アクティビティ：理論と実践 (三野宮春子)	200円
13:00～14:30 第2部	次期学習指導要領の実施前に理解・実践すべきこと —新たな英語教育にどう対応していくか (向後秀明)	無料
14:45～16:15 第3部	気軽に多読、はじめませんか？ (佐野愛子)	無料

※ 定員：80名 申込締切 ~~12/3~~ (月) 12/6 (木) 申込先着順

■ 申し込み：別紙参加申込書にご記入のうえ FAX でお申し込みください。（当日、直接会場にお越しいただくことも可能です）お申し込み確認後「参加証」ハガキをお送りします。（「参加証」をお持ちでない方は受付でお声がけください）

■ 対 象：英語教育に携わる中学校・高等学校の先生

■ 主 催：オックスフォード大学出版局（Oxford University Press）、数研出版

■ 参加費：第1部 200円（税込）。当日会場でのお支払い。領収書が必要な場合、参加申し込み時にその旨ご記入ください。

…注：一般社団法人教科書協会の「教科書発行者行動規範」に基づき、教科書発行者の数研出版著者による講演は有料開催となります。

なお、「参加費」につきましては、セミナー運営の一部に充当いたします。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

【問い合わせ先】	オックスフォード大学出版局	TEL:03-5444-5454	e-mail:elt.japan@oup.com
	数研出版コールセンター	TEL:075-231-0162	e-mail:seminar@suken.co.jp

*個人情報の取扱いについて

オックスフォード大学出版局のプライバシーポリシーでは、お客様からお預かりした個人情報の取り扱い方法について規定しています。また、同ポリシーには、弊社のマーケティング活動やその他の事業活動におけるお客様の個人情報の活用に関して、お客様が異議の申し立てをすることができる権利について明示しています。www.oup.com/privacy

数研出版株式会社では、ご提供いただいた個人情報をプライバシーポリシーに従い、個人情報保護法等の関連法令を遵守し、管理・利用等をさせていただきます。<http://www.chart.co.jp/top/engagement/privacy.html>

■プログラムの詳細

開催地・講演タイトル・講師	講演内容の詳細
東京 11/4	<p>次期学習指導要領では、小・中・高を通して即興的な「やり取り」ができる能力の育成が求められています。特に高等学校では、日常的话题や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを伝え合うことができる能力の育成が期待されています。今回はそのために必要な指導のあり方と活動例を紹介します。ワークショップ形式で進めていきますので、積極的にご参加ください。</p>
<p><講演タイトル> 即興的な「やり取り」指導の進め方</p>	
<p><講師>加賀田哲也 大阪教育大学 教育学部 教授</p>	
東京 11/4	<p>教室の学びを SDGs を通してリアルな社会課題につなげるプロジェクト型の授業を提案します。手法としてアクティブ・ラーニングの活動を通して自律型学習者を育てていきます。さらに、生徒に学び方を手に入れさせることで教師が「教えない」授業デザインが可能になります。</p>
<p><講演タイトル> 自律型学習者を育てる「教えない」授業デザイン — SDGs で教室の学びをリアルな社会につなげる</p>	
<p><講師>山本崇雄 東京都立武蔵高等学校・附属中学校 指導教諭</p>	
東京 11/4	<p>English classes are a great chance to encourage students to broaden their world view and discuss important issues which effect their futures. In this session we will look at some practical ideas for running discussion activities designed for the secondary classroom in Japan. We will see how a structured approach combined with language support enables all students to engage actively and develop vital critical thinking skills.</p>
<p><講演タイトル> Getting to grips with global issues —supporting classroom discussion with non-fiction readers</p>	
<p><講師>ロブ・ピーコック オックスフォード大学出版局 ティーチャー・トレーナー</p>	
さいたま 12/9	<p>「即興」とは何でしょう？単に準備時間を短くするだけでは、即興ならではの面白さが引き出せるとは限りません。「やりとり」は、どんな点で発表と区別されるのでしょうか？単に話者交替を頻繁にするだけでは、結局のところ交替で発表し合う活動になってしまいます。 このワークショップ型講演では、まず参加者の先生方にアクティビティを体験していただき、それをもとに考察を深めます。即興的やりとり型活動を計画したり、活動中に生徒の学びを見取って効果的なフィードバックを行うためには、旧来の言語観や指導観を更新することが要求されます。正確さ (accuracy)・流暢さ (fluency)・適切さ (appropriateness) の軸に何を加え、その先にどんな英語教育を描いてゆけるのでしょうか。体験的・対話的に探究する講演を目指します。</p>
<p><講演タイトル> 即興的やりとり型アクティビティ:理論と実践</p>	
<p><講師>三野宮春子 大東文化大学 文学部 英米文学科 特任准教授</p>	
さいたま 12/9	<p>小・中・高等学校の次期学習指導要領及び解説が出揃い、初等中等教育における今後の英語教育の方向性が明らかになりました。実際にスタートするのは中学校が 2021 年度、高等学校が 2022 年度ですが、それまでに何を準備しておくべきか、今からどのような言語活動を授業で実践していく必要があるかを考えながら、英語教員に求められる資質・能力を明らかにしていきます。</p>
<p><講演タイトル> 次期学習指導要領の実施前に理解・実践すべきこと —新たな英語教育にどう対応していくか</p>	
<p><講師>向後秀明 敬愛大学 英語教育開発センター長、 国際学部 国際学科 教授 前 文部科学省初等中等教育局 教育課程課/国際教育課・教科調査官</p>	
さいたま 12/9	<p>多読の意義についてはわかっている、普段の授業の中では取り入れる隙間がない、多忙な毎日の中で新しいことを始める余裕がない、受験勉強との兼ね合いをどうすればよいかわからない、などの理由で躊躇されている先生方にも、もっと気軽に多読を取り入れられる実践例を報告します。多読指導を始めたい先生方、一緒に考えてみませんか？</p>
<p><講演タイトル> 気軽に多読、はじめませんか？</p>	
<p><講師>佐野愛子 北海道文教大学 外国語学部 国際言語学科 准教授</p>	

🎉会場のご案内🎉

東京会場 定員:100名

11月4日(日)10:30~16:15
(受付開始 10:15~)

TKP 新宿カンファレンスセンター カンファレンスルーム 6B

(東京都新宿区西新宿 1-14-11
Daiwa 西新宿ビル 6階)

- *JR「新宿駅」南口 徒歩約3分
- *京王・小田急・丸の内線「新宿駅」
西口 徒歩約3分
- *都営新宿線「新宿駅」7番出口 徒歩約30秒
- *都営大江戸線「新宿駅」7番出口 徒歩約1分

申込締切：~~10月29日(月)~~
→**11月1日(木)**



さいたま会場 定員:80名

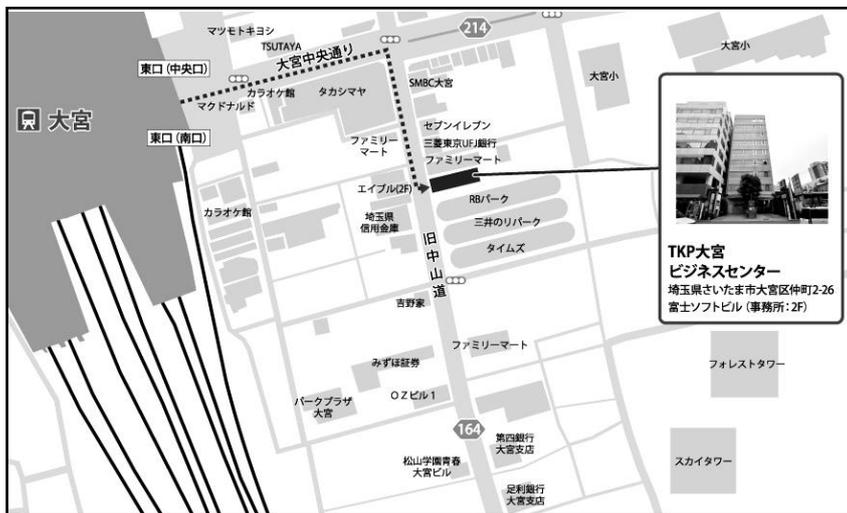
12月9日(日)10:30~16:15
(受付開始 10:15~)

TKP 大宮ビジネスセンター ホール1

(埼玉県さいたま市大宮区仲町 2-26
富士ソフトビル 2階)

- *JR 京浜東北線・東北本線・高崎線・埼京線
「大宮駅」東口(中央口) 徒歩約4分
- *東武野田線・埼玉新都市交通
「大宮駅」東口(中央口) 徒歩約4分
- *JR 上野東京ライン・川越線
「大宮駅」東口(南口) 徒歩約4分
- *JR 東北・北陸・上越新幹線
「大宮駅」東口(南口) 徒歩4分

申込締切：~~12月3日(月)~~
→**12月6日(木)**



FAX 075-256-2936

オックスフォード大学出版局 & 数研出版セミナー 参加申込書

数研出版 広報課 行

※東京会場は 11/1 (木)、さいたま会場は 12/6 (木) までにお申し込みください

貴校名	都・道 府・県	<input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 中等教育学校
学校電話番号：	学校 FAX 番号：	

※お名前は 漢字・ふりがなとも フルネームでお願いします。

ご出席先生名/メールアドレス	参加希望プログラム 領収書 <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください
(ふりがな)	<input type="checkbox"/> 東京会場： <input type="checkbox"/> 第1部 (有料 200 円) <input type="checkbox"/> 第2部 <input type="checkbox"/> 第3部
お名前	<input type="checkbox"/> さいたま会場： <input type="checkbox"/> 第1部 (有料 200 円) <input type="checkbox"/> 第2部 <input type="checkbox"/> 第3部
【男・女】	<input type="checkbox"/> 「第1部」の領収書が必要 宛名 (校名・個人名)：
E-mail _____ @ _____	
<p>・今後、オックスフォード大学出版局のイベントや新商品・サービスなどの情報を、Eメールやお電話でご案内する場合がございます。受け取りを希望される方はチェックをしてください。 <input type="checkbox"/></p> <p>・今後、数研出版からの情報を希望 <input type="checkbox"/>する / <input type="checkbox"/>しない</p>	
(ふりがな)	<input type="checkbox"/> 東京会場： <input type="checkbox"/> 第1部 (有料 200 円) <input type="checkbox"/> 第2部 <input type="checkbox"/> 第3部
お名前	<input type="checkbox"/> さいたま会場： <input type="checkbox"/> 第1部 (有料 200 円) <input type="checkbox"/> 第2部 <input type="checkbox"/> 第3部
【男・女】	<input type="checkbox"/> 「第1部」の領収書が必要 宛名 (校名・個人名)：
E-mail _____ @ _____	
<p>・今後、オックスフォード大学出版局のイベントや新商品・サービスなどの情報を、Eメールやお電話でご案内する場合がございます。受け取りを希望される方はチェックをしてください。 <input type="checkbox"/></p> <p>・今後、数研出版からの情報を希望 <input type="checkbox"/>する / <input type="checkbox"/>しない</p>	
(ふりがな)	<input type="checkbox"/> 東京会場： <input type="checkbox"/> 第1部 (有料 200 円) <input type="checkbox"/> 第2部 <input type="checkbox"/> 第3部
お名前	<input type="checkbox"/> さいたま会場： <input type="checkbox"/> 第1部 (有料 200 円) <input type="checkbox"/> 第2部 <input type="checkbox"/> 第3部
【男・女】	<input type="checkbox"/> 「第1部」の領収書が必要 宛名 (校名・個人名)：
E-mail _____ @ _____	
<p>・今後、オックスフォード大学出版局のイベントや新商品・サービスなどの情報を、Eメールやお電話でご案内する場合がございます。受け取りを希望される方はチェックをしてください。 <input type="checkbox"/></p> <p>・今後、数研出版からの情報を希望 <input type="checkbox"/>する / <input type="checkbox"/>しない</p>	
(ふりがな)	<input type="checkbox"/> 東京会場： <input type="checkbox"/> 第1部 (有料 200 円) <input type="checkbox"/> 第2部 <input type="checkbox"/> 第3部
お名前	<input type="checkbox"/> さいたま会場： <input type="checkbox"/> 第1部 (有料 200 円) <input type="checkbox"/> 第2部 <input type="checkbox"/> 第3部
【男・女】	<input type="checkbox"/> 「第1部」の領収書が必要 宛名 (校名・個人名)：
E-mail _____ @ _____	
<p>・今後、オックスフォード大学出版局のイベントや新商品・サービスなどの情報を、Eメールやお電話でご案内する場合がございます。受け取りを希望される方はチェックをしてください。 <input type="checkbox"/></p> <p>・今後、数研出版からの情報を希望 <input type="checkbox"/>する / <input type="checkbox"/>しない</p>	